

2014年(H26年)

8月

No. 277

ひとはつうしん

(ホームページアドレス) <http://hitoha-fukushi.com>

(メールアドレス) hitoha@lime.ocn.ne.jp



社会福祉法人 ひと は 福 社 会

〒739-1203

広島県安芸高田市向原町長田1857番地

TEL (0826) 46-2960 FAX (0826) 46-7230

夏真盛り、セミの鳴き声には暑さを助長する演出効果があるのかと

感じられるこの頃です。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

夏なので、今回はセミの話題から入ってみました。皆様はセミにどのようなイメージをお持ちでしょうか？「やかましい」「短命」「夏の風物詩」等

セミという生き物を一括りで捉えてのイメージだと思います。しかし、セミには種類により、午前鳴くもの、午後に鳴くもの、春に活発なもの、秋に活発なものと同様々々ようです。

今回、セミのことに触れてみたことで、セミの新たな生態を知ることができましたが、何ごとにおいても、一括りとして見る、先入観を持つというものの、ある意味恐ろしさを感じるころでもあります。それは「障がい」や「障がいのある人」と言った場合、全ての障がいのある人を一括りとして見られていること、捉えられていることが怖いのではないかとことです。障がいのある人も、苦手とすること、得意とすること、キャラクター、好きな芸能人、苦手な食べ物も様々です。前述のように、障がいのある人たちも何ら変わらない個の存在として知っていただく機会を持ったために、私たち(ひと)は行事や活動を通して、ひとへの取り組みを発信しているものです。

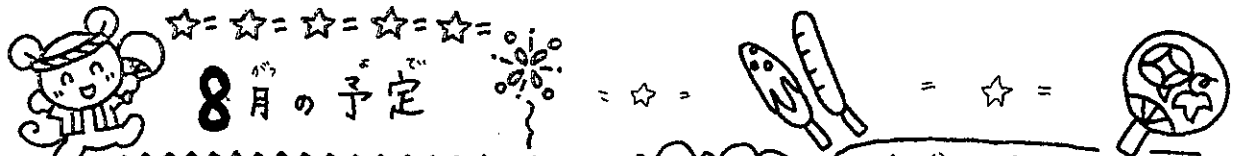
今月末に、第12回のひとまつりを自治会きらら主催で執り行いますが夏の終わりの夕暮れ時に、セミの鳴き声を聞きながら、個人としての仲間との関係作りを広げていただき、まつりをお楽しみいただきたいと思います。

(放課後等デイサービス事業所 ひとほこ) 施設長 佐竹 正亮

商品管理部より

今年度より新たな事業部として「商品管理部」という部署が立ち上がりました。現在は、ひとほの商品の納品や市内配達、また各イベントへの販売に行っています。

先日、あるきららの方と広島市内配達に行き、昼食をマクドナルドにて食べました。なんとマクドナルドが初めてだったそうです。仕事で遠出となると、おでかけとはまた違い、いろいろと新鮮だと思います。仕事はもちろんのことですが、そういった社会に触れるということも大事にしていきたいと思っています。

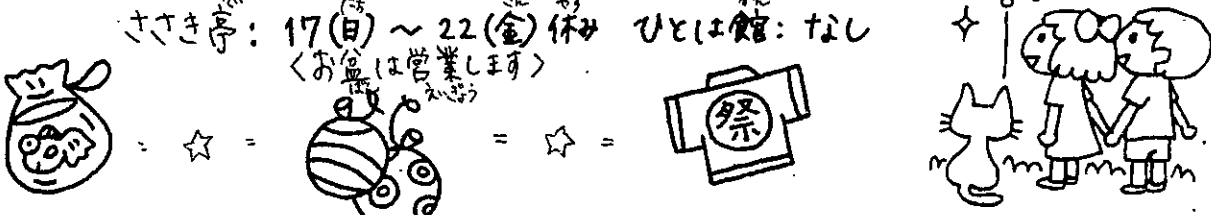


8月の予定

- 9(土) 健康広場 (さつき亭)
- 16(土) アロマセラピー教室 (さつき亭)
- 27(水) トールペイント教室 (さつき亭)
- 30(土) ひとまつりのため 14時までの営業とさせていただきます
- ☆お盆休みについて☆

ひとほ 産直市店 7/25 OPEN しました!

9/2(火)~9/13(土) まつりまじりの布遊び展 さつき亭にて



ふとご縁で

No.1

<全5回>

たった一人の仲間、30代の重広さん(現在農業班)と、37おの主婦2名からスタートしたひとは。

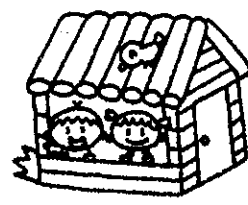
(寺尾は在職していた似島学園と兼務)あの頃の作業所ではめずらしい、機械を使った内職は、力強い収入源で、長くひとはを支えた。

スタートした翌年、新聞取材に応じた寺尾は、いつか「長屋」で一緒に暮らしたいと語っている。入所施設」と言わず「長屋」にこだわったのは、大らかな心だったから。

(共同ホーム 小野 瑠偉)

な暮らしの人間模様を夢みていたのか。今年、29年前言っていた「長屋」という名のグループホームが誕生した。

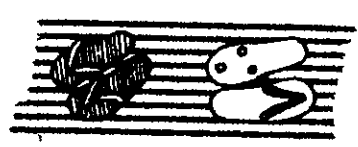
(寺尾 順子)



この前Oさんと散髪へ行きました。散髪屋に着き、Oさんは理容師さんに「お願いしまーす。」と言い意気揚々と椅子に座って髪を切ってもらい始めました。

切り始めは鏡を見ながら過ごしていました。それから20分くらい経つと待ち切れなくなり「長いよ...はあして...」と言っていたが、切り終えて席を立った時に「か、こよくなりましたね」と声をかけると、理容師さんの腕をポンポンと叩き「あんたのおかげじゆ、ありがとの。」と微笑むOさん。さ、さまでどのギャップに理容師さんが思わず笑っていました。

ひとはの ひま



うっとうしい日が続く、梅雨またど中のホームの様子を紹介します。毎週帰宅するRくん。よく帰る日があるなーと感心するその朝は、絶対に「帰る?」と言ってきます。さーてどの服を着て帰るのかな〜と見ていると、帰る日の服は決まっています、もう暑いから半袖を着るよと言っても、長袖を着ます。しかも、しまっているのをひ、り返して、開きの上にしてしまっても引、張り出します。いくら、暑いから半袖は着ないよ〜と言っても、その時は「うん」と言うのですが、翌朝見るとせ、り着替えて帰っています。私達は苦笑い。でもこんとこ、彼は半袖を着られるようになりまけた。良かった〜

この様に、あわただしく日々が過ぎて行くのです。

(共同ホーム 岡村 リヤコ)



7月より異動となり、ささき亭の担当となりました、竹内 宏美です。以前は事務におりました。ささき亭に勤務し始めてまだ1ヶ月ですが、この期間に中学生の時の友達に会ったり、小学生以来会っていなかった親戚に会ったり、話を聞いてみると友達のお母様だったり、なかなか会う機会のない人達に出逢います。ささき亭ではきらら1人ひとりに役割があり、1人が休みでも洗い物や食器などがたまるため、ささき亭の一員として働いていることを感じさせられます。まだまだ不慣れですがたくさんの人に助けられながら仕事していきたいと思っております。

サ
サ
キ
亭
の
日
々



第12回 ひとはまつり

未来へつなぐひとはまつり

日時：8月30日（土）16時～20時

（雨天決行※台風の場合は中止）

場所：社会福祉法人ひとは福社会

（広島県安芸高田市向原町長田1857）

《ステージ》

- honey's ライフ
- 恋するフォーチュンクッキー
ひとはバージョン
- ひとはゆるキャラコンテスト
- ひとは王決定戦
- ひとは音頭
- 向原高校バンド
- ひとはフラダンス
with レイフラワーハッピー
- 遊技団マジックショー
- ひとは福社会各事業部ステージ

《飲食》

ラーメン・焼きそば・ポテト
縄文カレー
生ビール・ノンアルコール・ジュース
カキ氷・縄文あいず 等々盛りだくさん



《出店》

ヨーヨーすくい・かためき
スーパーボールすくい・的あて
餅つき（明神クラブ）等々



飲酒運転
厳禁

主催：第12回ひとはまつり実行委員会・自治会きらら

後援：長田下地域自治振興会・明神クラブ・六風会・（社福）ひとは福社会

お問い合わせ：社会福祉法人ひとは福社会 TEL0826-46-2960

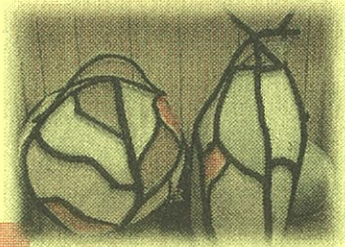
題字・テーマ：金羽木さおり

（お願い）駐車場に限りがありますので、極力乗り合わせてお越しください



ひとはまつり

ひとは窯



— 作品展示販売会 —

場所：向原農村交流館やすらぎ

(広島県安芸高田市向原町長田22-1 電話0826-46-3987)

期間：平成26年8月8日～8月31日



ひとは工房のアーティスト達が働く「ひとは窯」では多種多様な陶器、こぎん刺し、押し花製品等を製造しております。今回この製品を一堂に会し、作品展及び販売会を行います。個性豊かな製品や作品が集まりますので、是非ご来場ください。

(展示販売品例)

陶器：押し花製品、こぎん刺し、和紙あかり、米袋かばん、絵画、写真
花器：苔玉

※開催期間中、毎週火曜日及び8月14日～16日は向原農村交流館やすらぎが休館日となりますので、ご了承ください

主催：社会福祉法人ひとは福祉会 障害福祉サービス事業所 ひとは工房

広島県安芸高田市向原町長田 1579-4 TEL0826-46-3757